

第19回 JIA 環境建築賞 公開審査会

2018年12月1日 土

12:30-17:00

(12:00 開場)



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

- 2018
2019
2020
2021
2022
2023
2024
2025
2026
2027
2028
2029
2030
2031
2032
2033
2034
2035
2036
2037
2038
2039
- 2017*佐戸の家*ソーラータウン府中木造ドミノ住宅*YKK80ビル*新柏クリニック
2016*里山長屋*Slide House*森の中の森の家*HEXAGON/Aron R&D Center*あべのハルカス*無量光 明圓寺納骨堂
清浄殿*関東学院大学金沢八景キャンパス 5号館(建築・環境棟)*北見信用金庫 紋別支店
2015*[[[cell]]]*九十九里の家*白馬の山荘*沖縄県看護研修センター*木籠のオフィス*東京スクエアガーデン
2014*NAVI STRUCT HOUSE 2*海南の家*清水建設本社*長岡造形大学展示館 MàRouの杜*六合エレック本社ビル
2013*House-M*古材使いまわしによる「古きこそモダンな家・K邸」*土間のチカラ*神戸ドイツ学院・ヨーロッパスクールの杜*第一生命新大井事業所*秘密のクリ園
2012*丈六の家*西洞院の町家*母の家*録 museum*陸別小学校*和光小学校・幼稚園改築工事
2011*落日荘*美幌の家(美幌町・ひほろエコハウス)*下川町環境共生型モデル住宅 美桑*りんご並木のエコハウス*いすみ市立岬中学校*山梨市庁舎*ろまん肥後橋ビル
2010*五反田の家*谷万成の家*風 FUU*七沢希望の丘初等学校*北名古屋市立西春中学校*川本製作所東京ビル
2009*隙屋(すきま)*カムフラージュハウス3*松田平田設計本社ビル リノベーション*碧南市藤井達吉現代美術館*環境共生住宅ハーモニクン地*東急大岡山駅上東急病院
2008*アヲナイエ*望楼の家*求道学舎リノベーション*川越の家 TERRA*IDIC(PS 岩手インフォメーションセンター)*黒松内中学校エゴ改修(校舎棟)*日産先進技術開発センター*国際教養大学学生宿舎*焼津信用金庫 本部社屋
2007*亀山双屋*ANNEX*日建設計東京ビル*星のや 軽井沢*洲本市立図書館*東京工業大学緑が丘1号館 レトロフィット*大野市ビッドセンター(学びの里「めいりん」)*東京大学柏キャンパス環境棟
2006*アグ・デ・パンク農園の住宅*唐津山・積み木の家*瀬戸愛知県館/あいち海上の森センター*秋田県立横手清陵学院中学校・高等学校*マフモーター株式会社 本社棟*関電ビルディング*Honda 和光ビル
2005*高知・本山町の家*神戸の家*兵庫県西播磨総合庁舎*大東文化大学板橋キャンパス*慈愛会 奄美病院*瀬戸市立品野台小学校*日本大学理工学部船橋校舎14号館
2004*宮崎台「桜坂」*国立国会図書館関西館*NEC 玉川ネッサンスティ(1)*CO2:常陸太田市総合福祉会館
2003*江戸川台の家*日新火災本社ビル*キョコマン野田本社屋
2002*恒見邸 再生工事*いわちから絵本の丘美術館*東葛テクノプラザ*埼玉県環境科学国際センター
2001*神戸税関 本関*東京ガスアースポート
2000*黒谷の家*世田谷区深沢環境共生住宅*明野の家*コナミ那須研修所*浪合フォーラム*大阪市中央体育館*アクロス福岡*緒方町役場庁舎

会場 ▶ 建築家会館 本館ホール
(東京都渋谷区神宮前 2-3-16)

定員 ▶ 約 100 名(会場先着順)

参加費 ▶ 無料

申込 ▶ 事前申込は不要です

CPD ▶ CPD 認定プログラム申請中

第1次審査(書類審査)、第2次審査(現地審査)に続く、第3次審査を公開で行います。第3次審査(公開審査)に進んだ作品は、全て当該年度の「優秀環境建築選作品」となります。設計者によるプレゼンテーション、審査委員との質疑応答ののち、住宅部門、一般建築部門それぞれ「JIA 環境建築賞 2018 最優秀賞 1点以内」「JIA 環境建築賞 2018 優秀賞 1点」の選定が行われます。

第19回 JIA 環境建築賞 公開審査会

2018年12月1日(土) 12:30~17:00 (12:00開場)

2050年の低炭素社会実現に向けたパラダイムシフトをめざし、環境に配慮した建築を設計することを今日の建築家は至極当然のこととして認識していると思います。近年、新築と同等に改修建築が扱われるようになり、社会的ストックの再利用にも積極的に取り組むようになってきています。一方、スマホやITの助けを借りずに現代の人々の生活は成立しない世の中になってきており、人々の建築に対する認識も大きく変化していると強く感じています。

建築家は高効率なエネルギー利用を駆使しながら、快適な空間を得るための技術や環境装置を開発してきました。しかし、環境装置の利用に頼り過ぎ、熱環境やエネルギー消費の数値を偏重するあまり、建築がとかく重装備となってきて古来日本建築が有してきた素朴な「自然と共にある生活」という生活意識が失われてきているように感じられてなりません。

今、環境に配慮し、人のための快適な空間とは本来どうあるべきなのかを根本から考え直す時代に突入しています。環境建築を考える上での重要な課題がここにあると考えます。

応募状況と現在までの審査状況

応募提出数	7月17日の締切日までに、一般建築部門21点、住宅部門12点、計33点が提出されました。公益社団法人化を機に第14回から応募資格はJIA会員・会員以外不問となっています。
第1次審査(書類審査)	8月上旬の第1次審査(書類審査)において第2次審査(現地審査)の対象が選抜されました。一般建築では21点中6点、住宅では12点中4点、33点中10点が選ばれました。
第2次審査(現地審査)	第2次審査(現地審査)は、審査委員2名(意匠・設備・環境工学各1名)1チームが担当し、現地にて設計者から説明を受けます。現地審査終了後、第3次審査(公開審査)の対象作品として「優秀環境建築選作品」10点が選抜されました。

審査委員



安田幸一(委員長)
東京工業大学



柿沼整三
ZO設計室



菅健太郎
Arup



高井啓明
竹中工務店



彦根アンドレア
彦根建築設計事務所



山梨知彦
日建設計

第3次審査(公開審査)

「優秀環境建築選作品」から各部門それぞれ「最優秀賞」1点以内、「優秀賞」1点の選定を行います。

タイムスケジュール

- 12:30 ▶開会挨拶(審査委員長:安田幸一)
公開審査の進め方とタイムスケジュール概要(司会)
- 12:40 ▶プレゼンテーション・質疑応答(各14分)
(プレゼンテーション8分+質疑応答5分+交代1分)

◆住宅建築部門: 作品名/応募代表者/所属

- ・パッシブタウン第3期街区 / 森みわ/キアーアキテクト株式会社
- ・Nuki-House / 細木淳/株式会社細木建築研究所
- ・緑が丘のコーポラティブハウス / 若松均/株式会社若松均建築設計事務所
- ・4+1 HOUSE / 米田雅樹/ヨネダ設計舎

- 13:36 ▶休憩(14分)
- 13:50 ▶プレゼンテーション・質疑応答(各14分)
(プレゼンテーション8分+質疑応答5分+交代1分)

◆一般建築部門: 作品名/応募代表者/所属

- ・株式会社日本の窓 十和田工場 / 津田二郎/株式会社東京組
- ・埼玉工業大学ものづくり研究センター / 清水次郎/株式会社松田平田設計
- ・武蔵野美術大学デザイン工房棟 / 岩橋祐之/株式会社日本設計
- ・ダイキン工業 テクノロジー・イノベーションセンター / 児玉謙/株式会社日建設計
- ・コープ共済プラザ / 羽鳥達也/株式会社日建設計
- ・女神の森セントラルガーデン / 大石卓人/株式会社竹中工務店

- 15:14 ▶これまで数年間の分析から見えるもの
発表: JIA 環境建築賞タスクフォース・分析チーム
- 15:40 ▶休憩(20分)
- 16:00 ▶公開審査および結果発表
- 16:45 ▶挨拶・来年度への期待(表彰委員会委員、TF 主査:宮田多津夫)
事務連絡



第18回公開審査会風景(2017年11月25日)

お問合せ

(公社)日本建築家協会 担当:北澤
tel: 03-3408-7125 fax: 03-3408-7129
email: skitazawa@jia.or.jp



The Japan Institute of Architects
公益社団法人 日本建築家協会

会場

建築家会館 本館ホール
(東京都渋谷区神宮前 2-3-16)

地下鉄: 銀座線外苑前駅 ▶徒歩約5分
JR線: 総武線千駄ヶ谷駅 ▶徒歩約10分
総武線千駄ヶ谷駅 ▶都バス No.77 目黒行き
▶「神宮前二丁目」下車
▶徒歩1分

※会場には駐車場がありません。

